

## 執筆者紹介

Peter Makin	(本学教授)	Mark Meli	(本学助教授)
Scott Johnson	(本学教授)	村尾純子	(大阪工業大学嘱託講師)

### 【編集後記】

\*

平成17年3月末日をもって中山喜代市教授が定年退職された。平成18年3月末日で筒井脩教授が定年退職される。一つの世代が終わった観が強い。

平成17年12月22日に、復興第一回と銘打って英文学会が開催された。プログラムは、開会の挨拶の後、近畿大学教授の清水伊津代教授の司会で、関西大学名誉教授上山泰氏の「ハーデー小説に見る宇宙と極地」、大阪電気通信大学専任講師柏原郁子氏による「Vision in Blake's Painting and Poetry」の研究発表があり、続いてコンサート [アーリーミュージックカンパニーによる演奏] 「古きよき時代のイギリスの愛の歌——ダウランド、はやり歌、キャロルを集めて」が、ソプラノ平井満美子氏、リュート佐野健二氏によって演奏された。その後、筒井脩教授による最終講義 (退職記念講演) 「Shakespeare における nature の意味」が行われた。

なお、本号から、紙面が関西大学の卒業生に開放され、応募論文を査読を経て掲載することになった。その一号として大阪工業大学嘱託講師村尾純子氏の「“The Adolescent Marriage” における「父」と「母」不在の物語——家族は回復できるのか」が選ばれた。

# 平成 16 年度 英文学会会計報告

(平成 16 年 4 月～平成 17 年 3 月)

収入の部		支出の部	
繰越金	5,039,411 円	『英文学論集』43号印刷代	417,900 円
学生会費	0 円	『フォーラム』33号印刷代	281,400 円
特別会費	140,000 円	封筒印刷費	12,600 円
一般会費	3,000 円	人件費	184,500 円
利息	758 円	雑費	6,175 円
補助	249,000 円	次期繰越金	4,529,594 円
<hr/>		<hr/>	
合 計	5,432,169 円		5,432,169 円

## 『英文学論集』投稿規定

### 1 執筆資格

本会の会員であること。その他、評議員会で適当と認められた者。

### 2 投稿論文

投稿論文は、未発表の学術論文であること。口頭発表を基にした論文は、その皆を明記すること。論文の長さは、和文の場合四〇〇字詰め原稿用紙三五枚程度、英文の場合七〇〇〇語程度。

### 3 大学院生会員による投稿

英文専攻の院生会員による投稿原稿の採否は、編集委員会あるいは同委員会が委嘱する「査読者」の評価に基づいて、編集委員会が決定する。

### 4 書式上の注意

- i 注は本文の末尾にまとめる。
- ii 注のナンバ―は肩付き、数字はアラビア数字（かつこなどで枠付けしない）を用いる。
- iii 和文による論文の場合、英語の引用文には原則として和訳を付す。
- iv 和文による論文の場合、外国の人名、地名、書名などは、初出の箇所で原名を入れる。
- v その他、書式の細部については次のいずれかの規定に従うこと。

① *MLA Handbook for Writers of Research Papers (Fifth Edition)*

② 『MLA英語論文の手引（第5版）』（北星堂）

③ 日本英語学会機関誌 *English Linguistics* 投稿規定

④ *The Chicago Manual of style (Fifteenth Edition)*

⑤ *A Manual for Writers of Term Papers, Theses, and Dissertations*

### 5 原稿締め切り

原稿の締め切りを毎年9月末とし、翌年1月末までに刊行するものとする。

## (新) 関西大学英文学会会則

- 第一条 本会は関西大学英文学会と称しその事務所を関西大学文学部総合人文学科英語英文学専修合同研究室に置く。
- 第二条 本会は英語学・英米文学・英米文化の研究の促進と研究成果発表を目的とする。
- 第三条 本会は第二条の目的を達成するために次の事業を行なう。  
一、機関誌『英文学論集』及び学生号 *The Forum of English Literature* の刊行。  
二、その他、大会、総会、談話会、講演会など、本会が必要と認めたこと。
- 第四条 本会は次の者をもって会員とする。  
一、本学文学部総合人文学科英語英文学専修の専任教員。  
二、本学文学部総合人文学科英語英文学専修及び同大学院文学研究科英文専攻の学生。  
三、右の卒業生及び修了生であつて本会に入会を認められた者。  
四、本学文学部英文学科(旧)の在職経験者中に入会希望者。  
五、本学の名誉教授その他評議員が推薦した者で入会を希望する者。
- 第五条 本会に次の役員をおく。  
一、会長 会長(一名)は評議員の互選によりこれを選出する。  
二、評議員 第四条第一項の会員が評議員の責務を負うものとする。  
三、委員 委員若干名は評議委員会で決定する。委員は編集・庶務・会計・会計監査及び広報を分担する。
- 第六条 役員の任期は二年とし、再任を妨げない。
- 第七条 会員は会費年額三千円を納入する。大学院生会員は年額五千円を納入する。但し、第四条第一項に該当する者は年会費一万円を納入する。
- 第八条 会員は機関誌の配布を受けるとともに、これに執筆寄稿することができらる。
- 第九条 第四条第三、四、五項に該当する者で、執筆寄稿した者は一万円を納入しなければならぬ。  
この会則の変更は評議員の議決による。

### 英文学論集 第45号

2005年12月20日発行

編集兼  
発行人

関西大学英文学会  
(振替口座大阪 301667)

印刷所

石田大成社

〒604-0087

京都市中京区丸太町通小川西入

発行所

関西大学英文学会

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35

[非売品]

ISSN 0286-7222

**KANSAI UNIVERSITY STUDIES IN ENGLISH  
LANGUAGE AND LITERATURE**

---

No. 45

December 2005

---

**Contents**

- To Professor Osamu Tsutsui .....Tetuhiko Kamimura (i)
- Ezra Pound's *Cantos*:  
Private Truths and the Origins of a Public Poem .....Peter Makin (1)
- Memoirs of a Geisha* in Film: Authenticity,  
Gender, and Orientalism .....Mark Meli (25)
- Surimono and Broadsheets:  
Graphic art with poems in Japan and America .....Scott Johnson (45)
- Can Home Be Retrieved or Not?—  
A Narrative of the Loss of 'Father' and 'Mother'  
in "The Adolescent Marriage" .....Junko Murao (65)

---

**SOCIETY FOR THE STUDY OF ENGLISH LANGUAGE AND  
LITERATURE, KANSAI UNIVERSITY**